

目次

1. 政策提言の要旨	1
2. はじめに ゆっくりと、少しずつ、やる気を起こす10箇条	2
3. 現状分析：「住民活動に対する住民意識」の現状	3
4. アンケート結果（研修生187人からの回答） ○住民活動への参加・参画を「阻害している要因」 ○住民活動への活性化・発展を「阻害している要因」 ○あなたの住む地域の住民活動は何点？ ○あなたの住む地域の住民活動は盛ん？ ○あなたの市町村で特徴的な住民活動はありますか？	4
5. 自治会の状況	5
6. 政策提言に向けて	7
7. 政策提言 3つの言葉「はじめる」「つづける」「ゆめを見る」	
提言1 「1軒1鉢運動」 みんなの心に花を咲かせましょう	9
提言2 「自然参加型自治会づくり」 この指とまれ！やる気を活かそう	10
提言3 「いぶし銀リーダーの養成」	12
8. おわりに	14



小さいことからコツコツと、 幸せいっぱいのまちづくりをめざして

現 状

○日常生活では深いつきあいを望まないものの、困ったときには助け合いたいと思っている人が多い。
○住民活動を通して社会貢献したいと考えているが、個人の価値観の違いや生活面での忙しさゆえに、無関心な状況にある。

目 標

20年後に幸せを感じられるまちづくりをめざして、住民の参加・参画の促進と自治会組織の活性化・発展をめざす！

課 題

①住民活動に参加意欲の少ない人がいる。
②役員が特定の人に偏り、住民活動に参加する人も限られている。
③住民の参加意識や協働意識が低下し、リーダーが不足している。

判断基準は主観・直感！ 全国の地域活動の平均点は“65.6点”

提 言

気軽に主体的に住民参加・参画できる仕組みづくり
案内人の配置と参加しやすい環境づくり
まちの求心力となるリーダーの養成

施 策

1軒1鉢運動（心に花を）
自然参加型自治会づくり
いぶし銀リーダー養成

連帯感を醸成し、住民相互のふれあう機会を広げる。
自然とやる気が湧く環境を整える。
まちづくりや住民交流について見識を深める。

ゆっくりと、少しずつ、やる気を起こすまちづくり
「3つの言葉」と「10箇条」